



日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社

第54期 中間報告書 2018 4.1 ▶ 2018 9.30

54th



お客様の 「ありがとう」のために 価値あるサービスを

代表取締役社長 下條 治

株主の皆様、平素は当社事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。代表取締役社長の下條治です。

ここに当社第54期中間期（2018年4月1日から9月30日まで）の事業内容をご報告いたします。

当第2四半期連結累計期間におきましては、引き続きIT関連事業（システム開発事業、サポート&サービス事業）、パーキングシステム事業とも順調な受注状況を維持し、前年同期と比較して増収とすることができました。一方利益におきましては、中期経営計画で掲げた「業務プロセスの改善による収益性の向上」のための諸施策等が効果を現し、安定的な収益を生み出せる体質を確立することができ、前年同期と比較して増益となりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の売上高は、8,191百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益554百万円（前年同期比31.4%増）、経常利益580百万円（前年同期比33.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益393百万円（前年同期比39.1%増）となり、5期連続の増収及び4期連続の増益（営業及び経常利益ベース）を達成することができました。

セグメント別概況につきましては、システム開発事業は、順調に案件獲得が進み、前年同期と比較して増収とすることができました。さらに地道なプロジェクト進捗管理活動の定着や採算管理の強化等が利益率向上に寄与したことにより、前年同期と比較して増益となりました。この結果、売上高

3,011百万円（前年同期比13.4%増）、営業利益383百万円（前年同期比66.3%増）となりました。

サポート&サービス事業におきましては、効率的な要員配置や業務運営により、新規顧客の獲得などが功を奏し、前年同期と比較して大幅な増益となりました。この結果、売上高2,309百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益220百万円（前年同期比131.0%増）となりました。

パーキングシステム事業におきましては、前年同期に実績計上した自治体向け機器販売における大型案件の影響により、前年同期と比較して減益となりましたが、駐輪場利用料収入や自治体の指定管理案件獲得も順調に推移しております。この結果、売上高2,860百万円（前年同期比6.9%減・前々年同期比13.7%増）、営業利益437百万円（前年同期比25.0%減・前々年同期比26.2%増）となりました。

以上のとおり、業績は順調に推移しており、当社の基本方針に基づき、当期中間配当につきましては、前年度比1円増配し、一株当たり7円とすることにいたしました。

第54期下半期は中期経営計画「Vision 2020」の折返しとなる重要な期間と捉え、目標達成に向けNCDグループ一丸となって邁進していく所存でございますので、引き続きご支援の程よろしく願いいたします。

Vision 2020

2020年3月期の財務目標

グループ連結（2018年5月修正）

売上高 **180 億円**

営業利益 **10 億円**

営業利益率 **5.6 %**

株主様への安定的かつ継続的な利益還元

重点施策

グループ

業務プロセス改善による収益性の向上
働き方改革による企業競争力の向上

IT関連事業

- ▶ オリジナル技術・サービスの開発
- ▶ 課金型ビジネスの拡大

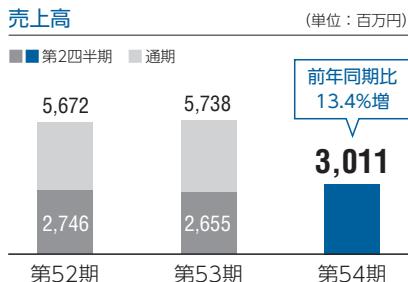
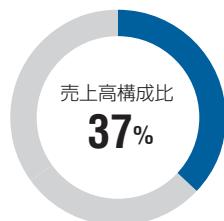
パーキングシステム事業

- ▶ 月極め駐輪事業拡大
- ▶ 電磁ロック式駐輪場No.1
(管理台数50万台達成)



システム開発事業

NCD、ゼクシス、NCDテクノロジー、NCD China (*)

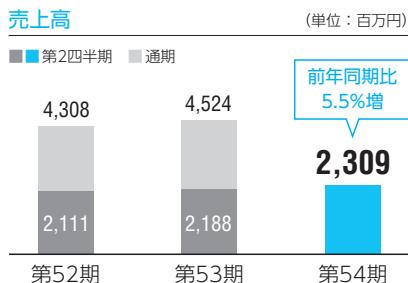
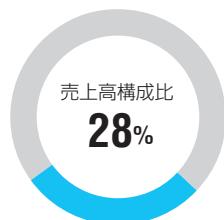


主要なサービス

- ・システムコンサルティング
- ・システムインテグレーションサービス
- ・パッケージソリューションサービス
- ・アプリケーションシステムの運用・保守

サポート&サービス事業

NCD、ゼクシス、NCDテクノロジー

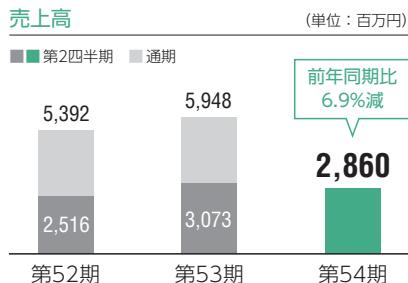
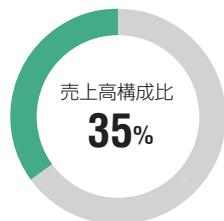


主要なサービス

- ・テクニカルサポートサービス
- ・ヘルプデスクサービス
- ・アウトソーシングサービス
- ・システム等管理運営

パーキングシステム事業

NCD、NCDプロス



主要なサービス

- ・駐輪場の設営・運営・管理受託
- ・自転車管理システムの販売及び運営
- ・時間貸し自転車（コミュニティサイクル）運営
- ・自転車関連の総合コンサルティング

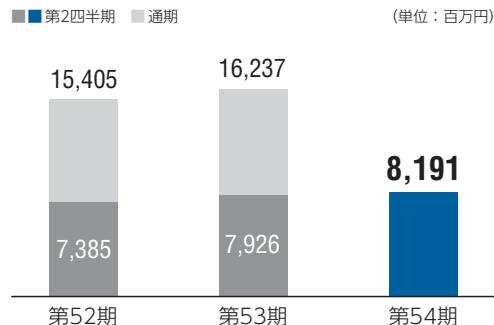
(*) NCD China は「天津恩馳徳信息系统開発有限公司」の英語表記です。

連結業績

売上高

81億91百万円

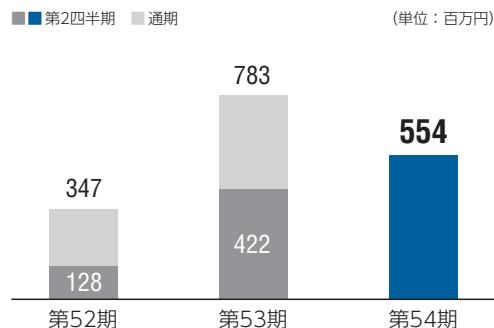
前年同期比
3.3%増



営業利益

5億54百万円

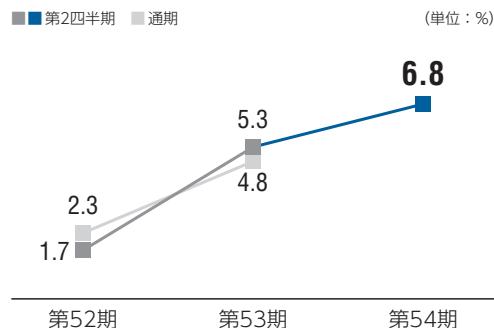
前年同期比
31.4%増



営業利益率

6.8%

前年同期比
1.5ポイント増



中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期末 (2018年9月30日現在)	前会計年度末 (2018年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	5,946,521	6,343,576
固定資産	4,668,653	4,727,242
有形固定資産	1,360,789	1,434,972
無形固定資産	85,014	78,438
投資その他の資産	3,222,849	3,213,830
資産合計	10,615,175	11,070,818
負債の部		
流動負債	3,870,120	4,043,723
固定負債	3,387,947	3,937,900
負債合計	7,258,068	7,981,623
純資産の部		
株主資本	3,222,036	2,891,879
その他の包括利益累計額	125,388	187,786
非支配株主持分	9,681	9,529
純資産合計	3,357,106	3,089,195
負債純資産合計	10,615,175	11,070,818

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	前第2四半期累計期間 2017年4月1日から 2017年3月31日まで
売上高	8,191,618	7,926,865
売上原価	6,637,467	6,558,800
売上総利益	1,554,151	1,368,065
販売費及び一般管理費	999,191	945,782
営業利益	554,960	422,282
営業外収益	38,034	22,004
営業外費用	12,288	10,374
経常利益	580,705	433,911
特別損失	—	14,933
税金等調整前四半期純利益	580,705	418,978
法人税等	186,865	135,996
四半期純利益	393,840	282,982
非支配株主に帰属する四半期純利益	152	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	393,688	282,982

株主還元

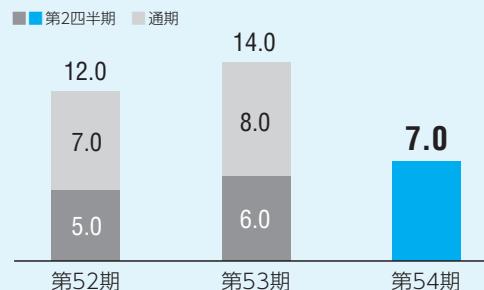
企業体質の強化と積極的な事業展開に備えて内部留保に努めるとともに、配当性向や配当利回りなどを総合的に判断し、安定的な配当を維持することを基本方針として実践しております。今後も、経営基盤の一層の強化と積極的な事業展開を継続しつつ、適切な利益還元を実施してまいります。

また、株主の皆様の日頃のご愛顧にお応えするとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの皆様に当社の事業へのご理解とご支援をいただくことと、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的に、**株主優待制度**も取り入れております。

→ 裏表紙 **株主優待制度のご案内**

配当金の推移

(単位：円)



財務諸表など決算情報は、ホームページで開示しています。 <http://www.ncd.co.jp/>

4月

NCDプロス株式会社事業開始

日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社での駐輪場の管理業務で培ったノウハウを活かし、より品質の高い駐輪場管理を実現することを目的として設立



長崎営業所に新たなマネージドサービスセンター(MSC)開設

東京、長崎との連携によるサービス価値の向上とBCP拠点として長崎営業所に開設



2018

4

5

6

5月

OBC Partner Award 2018 受賞

販売代理店契約を結んでいる、株式会社オービックビジネスコンサルタント様より、2017年度の奉行シリーズの販売活動において、"OBC Partner Award 2018" 内の2つの賞を受賞

OBC Partner of the Year

2017年度の奉行シリーズの販売実績、ならびにその取り組みと活動において、極めて優秀な成績を収めたパートナーに贈られる賞

Project of the Year

2017年度の奉行シリーズの拡販において、優れたプロジェクトを企画進行し、販売実績、ならびにその取り組みと活動において、極めて優秀な成績を収めたパートナーに贈られる賞



8月

日本就職合同博覧会in釜山 開催



East Ambition株式会社は韓国青年国際交流機構と共催し、日本での就職を希望する韓国の学生を対象とする会社説明会をNCDグループ各社とともに実施



東京MXテレビ 東京マーケットワイドに出演

業績および従業員の個性と可能性を発揮できる職場環境づくりを通じた成長性を発表



7

8

9

9月

第3回コインランドリー店アワード2018 特別賞 受賞

2018年3月オープンのライフスタイル提案型ショップ「STYLE-B」内で運営しているコインランドリーが、全国のコインランドリー店舗の中から特別賞を受賞

特別賞

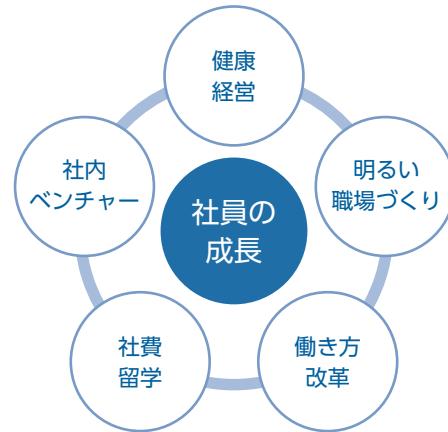
特定分野において秀でているコインランドリー店舗に贈られる賞

ライフスタイル提案型ショップ「STYLE-B」

カリフォルニア発の自転車「Pure Cycles」の販売を中心に、レンタサイクル、自転車修理・メンテナンスサービスを行う。店舗内には室内月極め駐輪場、洗練されたデザインのコインランドリーを併設。「旬八青果店」なども出店



当社は、社員一人ひとりが個性と可能性を十分に発揮できるような環境づくりを目指し、**5つの取り組み**を推進しています。



2018年4月から取り組みを始めた健康経営の一環として、10月に「**心の健康**」維持向上宣言を制定いたしました。厚生労働省の指針をもとに計画を作成し、従業員の心の健康づくりに積極的に取り組んでまいります。

「心の健康」維持向上宣言

NCDは、社員の個性を尊重し、その資質を発揮させることにより、あたたかな企業文化を確立する。

この経営理念を実現して行くためには、他者を敬い、受容できる強くやさしい心が不可欠です。

その強くやさしい心は、社員個々の健康な心があってこそ育まれます。

社員の心の健康が社員の元気、NCDの活力につながると確信し、心の健康づくりを積極的に取り組むことをここに宣言します。

平成30年10月1日 代表取締役社長 下條 治

会社概要 (2018年9月30日現在)

商号 日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社
Nippon Computer Dynamics Co., Ltd. (NCD)

設立年月日 1967 (昭和42) 年3月16日

資本金 438,750,000円

事業所 本社 (東京都品川区)
福岡営業所 (福岡県福岡市)
福岡デリバリスセンター (福岡県福岡市)
長崎営業所 (長崎県長崎市)
江東サービスセンター (東京都江東区)

従業員の状況 NCDグループ 934名
NCD 600名

(注) 上記人数には、契約社員、パートタイマー、嘱託契約の従業員及び派遣社員を含みません。

連結子会社 (2018年9月30日現在)

株式会社ゼクシス

設立：昭和44年3月 本店：大阪市中央区 資本金：96百万円 当社出資比率：100%

NCDテクノロジー株式会社

設立：平成12年11月 本店：東京都品川区 資本金：40百万円 当社出資比率：100%

天津恩馳徳徳信息系统開発有限公司 (NCD China)

設立：平成17年4月 本店：中国天津市 資本金：300千ドル 当社出資比率：100%

East Ambition株式会社

設立：平成29年2月 本店：東京都品川区 資本金：40百万円 当社出資比率：100%

NCDプロス株式会社

設立：平成30年3月 本店：東京都品川区 資本金：30百万円 当社出資比率：67%

役員 (2018年9月30日現在)

代表取締役社長	下條 治	社外取締役(監査等委員)	中山 かつお
取締役常務執行役員	上田 晋太郎	社外取締役(監査等委員)	奥野 滋
取締役執行役員	小林 勇記	社外取締役(監査等委員)	松山 裕
取締役執行役員	高木 洋	執行役員	田辺 信幸
社外取締役	高木 洋二	執行役員	宮田 大介
社外取締役	宮田 晴雄	執行役員	中根 純一
取締役(監査等委員)	和津田 保	執行役員	苅辺 勉

株式の状況 (2018年9月30日現在)

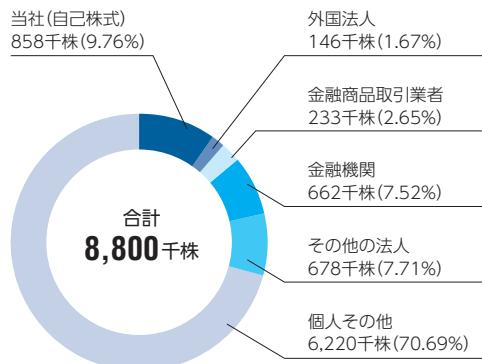
発行可能株式総数 14,000,000株
発行済株式の総数 7,941,368株
(自己株式858,632株を除く)
単元株式数 100株
株主数 4,750名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
NCD社員持株会	466	5.88
株式会社北斗	430	5.41
下條 武男	390	4.91
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	376	4.74
小黒 節子	280	3.53
寺内 吉孝	190	2.39
山田 正勝	172	2.17
村山 俊生	167	2.11
下條 治	120	1.51
久本 正幸	117	1.47

(注) 1. 当社は自己株式(858,632株)を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式数構成比



事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領 株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領 株主確定日	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場市場	東京証券取引所 JASDAQ 市場 (証券コード4783)
公告の方法	電子公告により行います。
公告掲載URL	http://www.ncd.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご愛顧にお応えするため、以下の株主優待制度を実施しております。

対象となる株主様 毎年9月30日現在の株主名簿に記載または記録された1,000株以上の株式を保有していただいている株主様を対象といたします。

株主優待制度の内容 **1,000株以上3,000株未満保有の株主様：**
「JCBギフトカード2,000円分」または「宮城県産米ひとめぼれ2kg」または「日本赤十字社へ2,000円を寄付」

3,000株以上5,000株未満保有の株主様：
「JCBギフトカード3,000円分」または「宮城県産米ひとめぼれ5kg」または「日本赤十字社へ3,000円を寄付」

5,000株以上保有の株主様：
「JCBギフトカード5,000円分」または「宮城県産米ひとめぼれ10kg」または「日本赤十字社へ5,000円を寄付」

贈呈時期 ご希望の優待品を確認させていただいた上で、贈呈及び寄付をいたします。
贈呈時期は12月下旬以降（JCBギフトカードは1月初旬以降）の発送を予定しております。

※株主優待品の確認のご案内は、10月30日に別途発送いたしました。



当社のウェブサイトでも財務データ、企業情報などを開示しております。ぜひご覧ください。

<http://www.ncd.co.jp/ir/>

NCD IR

検索

日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田四丁目32番1号
TEL 03-5437-1021

▶<http://www.ncd.co.jp/>



本報告書に関するお問合せ先 総務部 TEL 03-5437-1021

